

FAX 送信の場合 0175-71-1270 へ

・本はがきで収集した個人情報、本報告会の運営に関する当研究所からのご連絡やご案内にのみ利用いたします。

(キリトリ線)

郵便はがき

0393290

上北郡六ヶ所村
尾駸家ノ前一番七



差出有効期間
令和6年9月11日
(切手不要)

公益財団法人
環境科学技術研究所
共創センター 共創推進課 行

お名前	フリガナ	参加人数	人
住所	〒		
電話番号	() ()		

環境科学セミナー (六ヶ所会場)

放射線に関する事など聞きたいことをお寄せください。



(郵便はがき)

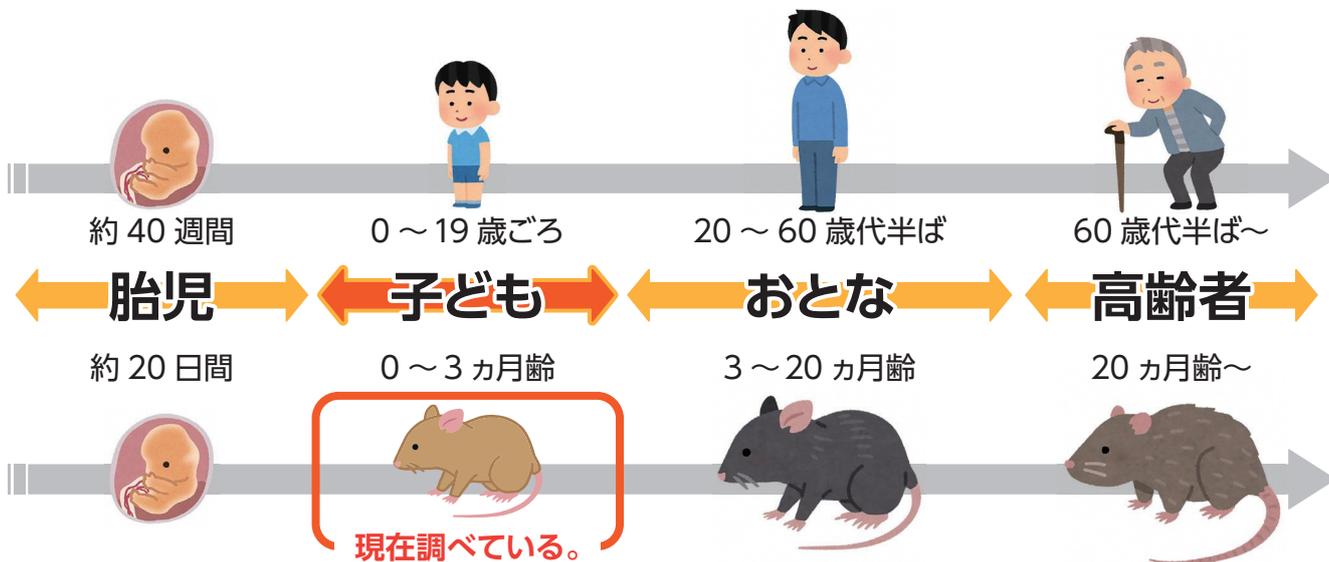
排出放射性物質影響調査 (青森県委託事業) の紹介

弱い放射線を長期間被ばくした場合の影響を調べています。

弱い放射線を長期間にわたり被ばくした場合の影響について、マウス (ハツカネズミ) を使ってデータを集めています。「おとな」のマウスに約400日間にわたり放射線をあて、寿命などを調べた実験では、事故時の避難指示基準や職業人の被ばく限度 (年間20ミリシーベルト) に相当する量の被ばくでは影響は検出されないという結果が得られています。この調査では「おとな」や「胎児」の被ばくの影響に続き、現在「子ども」の被ばくの影響を調べています。



放射線をマウスに照射する実験施設



それぞれの時期でどのような影響がどのくらいあるか調べている。

調査の内容や成果等はホームページ (<https://www.aomori-hb.jp/>) に掲載されています。是非ご覧ください。